

## 市民の声（11月分）

<b>意見 40</b>	<p>R4. 11. 1</p> <p>質問です。</p> <p>2022年10月に袖ヶ浦海浜公園への直通道路を開通させていますが、なぜあの道路を作ったのでしょうか。</p> <p>道路が開通してから、昼夜問わずエンジンの騒音に迷惑しております。</p> <p>通常のエンジン音ではなく、エンジンをふかしたときに出る騒音レベルの音です。</p> <p>袖ヶ浦海浜公園では車やバイクの撮影が活発なこと、道路が開通してから騒音が必要になり始めたことから、騒音を出しているのは袖ヶ浦海浜公園に向かう方々と推察できます。</p> <p>開通させた道路があるのは住宅地であり、多くの方が騒音に迷惑することになるはずです。</p> <p>袖ヶ浦海浜公園への直通道路を開通させれば、エンジンの騒音問題が起きることは容易に想像できます。</p> <p>それにも関わらず、住宅地のある場所になぜ道路を作ったのでしょうか。騒音問題に目を瞑っても得られるメリットは一体なんですか。</p> <p>また、今後エンジンの騒音に関して対策を講じていただけないのでしょうか。</p> <p>以上、ご回答の程よろしくお願い致します。</p>
<b>回答</b>	<p>R4. 11. 21 土木建設課</p> <p>日頃より、市行政にご理解ご協力をいただきありがとうございます。</p> <p>この度、ご意見をいただきました袖ヶ浦海浜公園への直通道路（都市計画道路高須箕和田線）についてでございますが、都市づくりの骨格を形成する都市計画道路として、昭和44年に都市計画決定されました。その後、数回の変更決定を経て現在の道路規格となり、袖ヶ浦駅海側特定土地区画整理事業と併せて、道路建設事業を進め、当該路線の最後の区間として、10月18日に供用開始いたしました。</p> <p>本路線が開通することにより、市の内陸部と臨海部が一本で結ばれ、地域の連携や経済・産業の活性化、また東京湾アクアライン着眼地周辺における地域振興が図られ、まちづくりの発展にも繋がるものと考えております。</p> <p>なお、騒音対策につきましては、関係機関等と情報を共有のうえ状況を注視してまいりますので、ご理解くださるようお願いいたします。</p>
<b>意見 41</b>	<p>R4. 11. 4</p> <p>未就学児へのマスクについてです。</p> <p>子供が市内の幼稚園に通っていますが、マスク着用をほぼ強制されています。</p> <p>室外では最近は少し外すようになったようですが夏場の暑い時期でもお迎えまで外で待機してるときもマスクを着用し、お迎えにいくと、熱中症の症状になったこともあります。</p> <p>今では外遊びでは外しているようですがお迎えまちな時などもマスクをつけています。室内で激しく運動する時間でもマスクをつけています。</p>

	<p>厚生労働省では未就学児のマスクは一律ではないとしてますが、このような園の対応はどのようなのでしょうか。</p> <p>園に伝えても全く状況は変わりません。表情も汲み取れませんし、体調が悪くなってもまだうまく伝えることができません。心の発達にも良くない影響ばかりかと思えます。市ではどのように園に指導しているのでしょうか？</p> <p>コロナも確かに怖いですがマスクの着用をずっとしている方が疑問です。園に指導して頂きたいです。</p>
<p><b>回答</b></p>	<p>R4. 11. 25 保育幼稚園課</p> <p>日頃より、市行政にご理解ご協力いただきありがとうございます。</p> <p>この度、**様よりご意見をいただきました、未就学児のマスク着用について回答いたします。</p> <p>マスクの着用の考え方及び就学前児の取扱いについては、国から方針が示されており、個々の発達の状況や体調等を踏まえる必要があることから、他者との距離にかかわらずマスク着用を一律には求めないこととされております。</p> <p>また、施設内に感染者が生じている場合などにおいて、施設管理者等の判断により、可能な範囲で、マスクの着用を求めることは考えられるものの、マスク着用を無理強いすることにならないよう、留意することとされております。</p> <p>この方針については、各幼稚園にも周知されているところであり、市立幼稚園においては、室内ではマスクの着用を推奨しておりますが、外遊び等で互いの距離が確保できるときにはマスクを外す対応をしており、個々の発達の状況等を踏まえ、マスクの着用が困難な児童がいる場合には一律の着用を求めないものとしております。</p> <p>市内にある各私立幼稚園についても、この方針を踏まえ、適切に判断されているものと考えておりますが、市内私立幼稚園はいずれも千葉県が認可・指導監督を行う施設であることから、いただいたご意見については、各園に申し伝えますので、ご理解くださるようお願い申し上げます。</p>
<p><b>意見 42</b></p>	<p>R4. 11. 14</p> <p>学童保育所の入所審査に関する問題点について改善のお願いをさせていただきたいと思えます。このままでは、袖ヶ浦市が「子育てしにくい街」になり子育て世代が離れていく危険がありますので、是非ともご対応をお願いします。</p> <p>23年度の新1年生（昭和小学校）の子供がおりまして、先日の学童保育（キッズパレット）の説明会にていくつかの問題点を確認しましたので、そちらについてはまずは以下に記載させていただきます。</p> <p>尚、本件についてはすでに袖ヶ浦市の子育て支援課に直接提言済みですが、改めて市長様にてご確認を頂き、改善案をご検討頂きまして、可能であれば改善計画についてご連絡頂ければ大変幸甚です。</p> <p>（問題点）</p> <p>要旨：学童保育の入所審査が保育園の入所基準レベルから急に下がり、誰でも入れるようなザルな仕組みになっており、定員が逼迫している状況であるにもかかわらず、対応が遅く、他の市の仕組みから著しく劣っている状況。かつ、市としてあまり危機感はない。</p> <p>詳細：以下の通り</p> <p>23年度の学童保育の入所者が定員40名であり、入所希望者が定員オーバーとなった場合は抽選といわれ、かつ抽選を外れたときの対応策が現時点で全く決まっていな</p>

	<p>かった。(市役所にも対策案をヒアリングしたが、現時点で答えを持っていなかった。定員に収まるはずと楽観的に捉えていた。) 23年度に初めて入所のための審査が設けられ(これまではほぼ無し)、就労証明の提出を求められたが、新2年生以上は就労証明の提出は不要であり、新1年生だけがもとめられる。つまり、定員オーバーになった場合、そのしわ寄せは新1年生だけが負うことになる。</p> <p>本来、学童が定員オーバーになった場合、より学童の必要性が高い新1年生は必須で入所できるようにすべきだが、高学年が優遇される仕組みになっている。(鍵っ子を新1年生にさせるつもり?)</p> <p>新1年生に就労証明の提出を求めるのであれば、現入所者にも同じく就労証明を提出させ、全学年でフラットに審査すべき。</p> <p>審査基準についても、保育園と同様の審査基準を設け、家庭環境、祖父母有無、両親の就労形態等によって点数を決めて審査すべき。</p> <p>保育園と学童は同じ機能のはずが、市役所内での管轄が異なる為なのか入所基準が全く違う。(学童の入所基準は無いといっても過言ではない)</p> <p>市役所の子育て支援課に入所基準について問い合わせたが、学童側に全て任せているという回答であった。</p> <p>④～⑥については、他の市(例:市原市)では全学年でフラットに審査(毎年新規で全学年対象で審査し直す)し、保育園と全く同じ審査基準を設定し、かつ低学年を優先して入所させている。</p> <p>上記のような現状では、本来学童を必要としていない家庭の子供が学童に入所して定員を圧迫している可能性がある。</p>
<p><b>回答</b></p>	<p>R4.12.5 子育て支援課</p> <p>日頃より、市行政に対し、ご理解ご協力いただきありがとうございます。</p> <p>この度、**様よりご意見をいただきました、学童保育の入所審査について回答いたします。</p> <p>市では、児童の推移や施設を利用する割合などを基に、放課後児童クラブの確保に努めてきたところです。</p> <p>昭和小学校区における令和5年度の利用者数については、定員内と推計していたところですが、小学校区の放課後児童クラブ説明会において、利用希望者が急増したことにより、定員を大きく超えた場合を懸念した事業者が、新規入所者については抽選とし、就労証明書の提出を求めたものです。</p> <p>また、入所済児童については、利用申請書により、保護者の就労状況を把握していることから、今般、新規入所者に対してのみ提出を求めたとのことでございましたが、**様をはじめ、多くの保護者の方々に不安を与える結果となりましたこととお詫び申し上げます。</p> <p>利用受付につきましては、定員を超える申し込みがございましたが、事業者と調整を図り、児童が安全に過ごすことができるスペースを確保したうえで弾力的に対応することにより、申し込みのあった全ての児童を受け入れることとなりました。</p> <p>一般的に放課後児童クラブの運営方式は、市が施設を設置し運営を行う公設公営、市が設置した施設で民間事業者が運営を行う公設民営、民間事業者が施設を設置し運営を行う民設民営の3つの方式があり、本市では公設民営又は民設民営の方式で行っております。</p> <p>市原市では、公設民営として学校敷地内にある施設又は学校の教室を活用しており、</p>

	<p>施設の範囲に制限があることから、従前より市が入所受付事務を行うとともに審査基準を設け、人数を制限し入所を決定しているとのことです。</p> <p>一方、本市を含めた君津地域の放課後児童クラブについては、民設民営が多く、運営事業者が入所受付事務及び決定を行っていること、また、本市では、近年まで希望する全ての児童が入所できる状況であったことから、厳密な審査基準を設けることなく、受け入れを行ってきたところです。</p> <p>しかしながら、小学校区によっては、児童数の増加や放課後児童クラブの利用する割合の増加に伴い定員が逼迫している状況であることから、放課後児童クラブを必要としている児童が必要な時に利用できるよう、いただいたご意見を参考とし、運営事業者と申し込みの基準や施設の整備などを協議してまいりたいと考えておりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。</p> <p>この度は、貴重なご意見をお寄せいただきありがとうございました。</p>
<p><b>意見 43</b></p>	<p>R4. 11. 15</p> <p>【東京袖ヶ浦高速バス定期券について】</p> <p>現在、袖ヶ浦－東京八重洲間においてアクシー号(日東、京成、鴨川)とガウライナー号(小湊鉄道)が運行している。</p> <p>東京－袖ヶ浦という全く同じ区間でありながら、運行路線?運行会社が違うという理由から定期券を共通で使えない。</p> <p>ガウライナーが袖ヶ浦から東京まで直通で利便性が高いものの、通勤時間帯に3本(1時間毎)、退勤時間帯に3本(1時間毎)しかなく、最終バス時間は東京発20:30でありサラリーマンにとっては使い勝手が悪い。よって、袖ヶ浦バスターミナルから東京の会社に通勤しているものは、どちらかの定期を選ばなくてはいけない状況です。もちろん共同運行便でなく、別会社だということは重々承知しておりますし、勝手な事を提案してるかもしれませんが、すみません。</p> <p>しかしながら、今の状況は毎日バスを使って東京に勤務している者の立場からすると、非常に残念です。どうかして、改善して頂けないでしょうか。別会社を使用する際は、500円払うという仕組みでも構いません。ルール上無理です。ではなく、何か改善出来る方法を一緒になって考えてもらいたいです。少数派の意見かもしれませんが、どうか、よろしくお願い致します。</p>
<p><b>回答</b></p>	<p>R4. 12. 5 企画政策課</p> <p>日頃より市行政に対し、ご理解ご協力をいただきありがとうございます。</p> <p>この度、**様からご提言いただきました内容についてお答えいたします。</p> <p>まず、**様からご提言いただきました内容につきましては、日東交通株式会社と小湊鐵道株式会社にお伝えいたしました。</p> <p>お伝えした際に各交通事業者を確認したところ、法律上は可能とのことでしたが、共通定期券の導入は、袖ヶ浦東京線(東京ガウライナー)と鴨川東京線(アクシー号)の定期券料金を揃える必要があること、また、賃率や運行経路が異なる中で運賃収入の分配を行う必要があり、交通事業者ごとに収益の増減が発生してしまう可能性があることなどから、実現は困難であるとのことでした。</p> <p>**様のご提言は利便性の向上に大いにつながるものと存じます。今後も、市民の皆様から利便性向上に関するご提言をいただいた際には、引き続き交通事業者に伝えてまいります。</p> <p>また、ご提言については市でも承りますが、利用者の声として交通事業者へ直接届</p>

	けることもご検討くださいますようお願い申し上げます。
意見 44	<p>R4. 11. 17</p> <p>キャッシュレス決済が浸透しており スマホ決済を皆さん利用してると思います。        例えば ペイペイは、〇〇市を応援などのキャンペーンを行ってます。近くでは、鴨川市が二回 君津市も二回キャンペーンをすでに行ってます        袖ヶ浦市は、行わないのでしょうか？出来ない理由は、ありますか？四市で 共同でやってみては、いかがですか？        今月は、鴨川市で 20%還元 プラス 千葉県で 10%還元で合計 30%還元されていて鴨川市は、盛り上がってました        具体的に回答お願いします</p>
回答	<p>R4. 12. 7 商工観光課</p> <p>日頃より市行政に対し、ご理解ご協力いただきありがとうございます。        スマホ決済に伴うペイペイ等の還元キャンペーンについてですが、君津市、鴨川市に確認を行ったところ両市とも国からの交付金を活用し、スマホ決済に伴う還元キャンペーンを実施しているとのことでした。        この交付金は、各市町村が地域の実情に応じて、コロナ禍における原油価格・物価高騰に対する支援に活用しているもので、本市では、登録された飲食店で利用が出来るグルメチケット事業を実施いたしました。このグルメチケット事業につきましては、9月1日から12月31日までを期間として、4,000円の購入で5,000円分の利用が可能となるプレミアム率25%での販売を行ったものですが、大変好評であり、11月上旬にはチケットが完売したことから、利用店舗数を拡大するとともに、4,000円の購入で5,500円分の利用が出来るようにプレミアム率についても上乘せした第2弾のグルメチケット事業を開始する予定でございます。現在、こうした市内飲食店での利用を通して市内の経済活性化に取り組んでいるところで、ペイペイ等を活用したスマホ決済の還元キャンペーンにつきましても、グルメチケット事業同様に、市内の経済活性化に効果が期待されることから、今後の交付金に対する国等の動向などを注視しながら検討していきたいと考えておりますのでご理解のほどよろしくお願いいたします。        この度は、貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございました。</p>
意見 45	<p>R4. 11. 25</p> <p>袖ヶ浦市に、世界に誇れて、娯楽と地域活性と防災対策と経済効果の高くなる、女子バレーボールチームを作りませんか？自慢する物がドイツ村のネオンしか無い袖ヶ浦市を、周辺の市より一気に活気付け、防災対策までするには、VリーグV1レベルの女子バレーボールチームと巨大アリーナがあれば良いと考えています。今なら未来に残せる好立地な用地の確保と、企業の獲得と、市民の安全が確保できます。実現出来れば、袖ヶ浦市の自慢になる人物や物と、天候に左右され無い老人でも楽しめる娯楽ができて、袖ヶ浦市全体の活気が上がり、袖ヶ浦市ブランドが高まり利便性も上がり、移住者が増えて税収も増えます、袖ヶ浦市の経済効果は かなり高くなります。そして女子バレーボールチームのホームタウンとなる、室内競技の国際大会ができる巨大アリーナを建設することで、袖ヶ浦市で天候に左右されず、世界的スターを間近で見れる事になります。        袖ヶ浦市に無い、観覧席の有るアリーナを作る事で、老朽化して収容人数の少ない市民会館の代わりにもなり、アリーナと周辺は防災公園として、近來ると予想され</p>

る大地震に対応する、安全な避難所を、国や県や企業の支援金を得て、袖ヶ浦市の未来を考えれば、かなりの低予算で建設できます。鳥取県が箱を3億で買ったのと違い良い事しか無いので、多くの袖ヶ浦市民にすんなり受け入れられます。自分が死んだ後でも、自分が関与して、良い物を後世に残せれば嬉しくないですか？建設希望アリーナは、営利を目的にしたもので、中途半端な建物ではなく、イベント事業や色々な競技の国際大会に対応できる、埼玉スーパーアリーナを超える、外人観覧者にも対応するスペースを確保した、スタジアムモードで観客席4万人、バレーボール等のアリーナモードで2.5万人規模の、埼玉スーパーアリーナ以上の物で、敷地には自衛隊の大型ヘリが離着陸できるヘリポートを地上に完備し、周辺は夜間でも競技やイベントが行える騒音問題と振動と群衆の将棋倒しを防ぎつつ、災害時には仮設住居も建設出来る、巨大な駐車場と広場を備えた防災公園で、周囲は市民がマラソンできるような自然的要素も残しつつ、プールやサッカーコートが作れる余裕も残した敷地が理想的だと考えます。千葉県には、大規模な観客席のある室内競技場は4つ（1つ建設中）有りますが、どれも埼玉スーパーアリーナにはおよびません。

LaLa arena TOKYO?BAYは建築中で、敷地面積20000m<sup>2</sup>、収容客数10000人

千葉ポートアリーナは、可動席収納状態でアリーナ面積2730m（65m×42m）、固定席4380、可動席の利用で観客4996。

幕張イベントホールは、建築面積9356m、可動席収納状態でアリーナ面積3098m、可動席利用で観客席4860。

船橋アリーナは、可動席収納状態で2357m（60m×30m）、固定席2714、可動席の利用で4240。

現状の各施設位置と、千葉県の経済発展から考える立地と、主要JR路線と、袖ヶ浦市を考えると、建設するには袖ヶ浦市が最適です。しかも切っ掛けになる女子バレーボールチームは、老若男女からのアイドル要素も高く、最適だと考えます。袖ヶ浦市に作る利点は、千葉県の中央に位置している事で、下側からも上側からもアクセスしやすい事、高速道路が近い事、成田空港と羽田の国内、国際空港が近い事、今ならJR路線沿いの用地確保が出来る事、大企業が有る事です。駅の近くに建設することで、老人でも利用しやすく利便性が高まり、国際的アリーナの必要性和実現が可能になり、女子バレーボールチームへの観戦客もアクセスしやすくなります。イベントスペースの活用も期待され、大企業の支援も受けやすく、計画が早く進みます。千葉県側としても、蘇我駅から上側の開発はだいぶ進み、必要な施設は整備されましたが、埼玉の経済発展には負けています。千葉県は海に囲まれて、千葉の下側の発展が有りません。千葉県の中央位置から千葉を発展させる為にも、まだ千葉県に無い、観客席のある巨大多目的アリーナが必要です。幕張メッセは、平場でのイベントには丁度いいです、しかし観客と興行主と未来の日本人には階段状態の観客席がある屋内施設が必要です。室内競技場としては、小学生から実業団の県大会の場として、観客を入れて試合ができます、よりプレッシャーに強い選手の育成に繋がります、国際大会が開催されれば、観戦客のスポーツ意欲向上と、千葉県から世界に向けて旅立つ選手の実現もあるでしょう、千葉県への郷土愛が増し、千葉県に残りたい人や移住したい人が増加します。文化的イベントとしても、幕張メッセにトップスターは来ません、理由は色々有ります、ステージが小さい、椅子を出せば会場設営に金が掛かる、観客動員数が減る、立ち見にすれば安全管理に問題が出る、警備に金が掛かる、観客は前が見えないし、立ち見は疲れるし、混雑が嫌なので幕張メッセ開催に行かないなど。ワザワザ千

千葉県人が、東京や埼玉に観覧しに行かないと、トップスターには逢えません。世界的なトップスターが選んでくれる場所を用意しなければいけません。その意味でも、幕張メッセとは住み分けができます。柏の柏レイソル、浦安のディズニーリゾート、船橋の JRA 及び船橋競馬場とバスケットボールチーム千葉ジェッツ、幕張のロッテ球団、千葉市のバスケットボールチーム アルティエリ千葉、蘇我の JEF ユナイテッド市原に続き、これから作る袖ヶ浦市の巨大アリーナをホームとする女子バレーボールチーム、木更津の実業団サッカーチームは、千葉を県外に何でも有る千葉としてアピールして、埼玉に近年負けている都市の発展と住みたいランキングを上げるには十分な要素です。今では住みたいランキングベスト 10 に千葉県は無く、埼玉の大宮、浦和が入っている状態です。巨大アリーナなら雨天の中止は無いので、興行側も場所を選んでくれます、来場者もそれに合わせて来ます。音楽活動、展示活動、新作映画の試写会も可能です。室内競技は色々できます、バレーボール、バスケットボール、柔道、剣道、空手、卓球、バトミントン、フットサル、テニス、アイススケート、これから盛んになる E スポーツ…袖ヶ浦市民の殆どがプロの試合を見たことが有りません。世界大会が開かれれば数カ所で試合をします、現状埼玉スーパーアリーナが利用されていますが、決勝が都心なら、アクセスしやすい袖ヶ浦市で世界選手権が開催される可能性も有りますし、決勝も袖ヶ浦市で開催しても良いと思います。女子バレーボールチームを誘致しておけば、オリンピックより価値のある、バレーボール世界選手権が袖ヶ浦市で開催されるはずで、ホームの有利で所属選手が大活躍します。日本の女子バレーボールなら、世界でまたトップになれます、なれなくても現状上位です。袖ヶ浦市在住で、袖ヶ浦市のバレーボールチーム選手が日本代表で世界一を獲得すれば、世界に袖ヶ浦市が目に見えて誇れる、有名人とチームが存在することになります、ぜひ袖ヶ浦市主導で、直ぐ実現してください、今決定されても実現には数年掛かります。まず V リーグ VI レベルの女子バレーボールチームを作るには、袖ヶ浦市と企業の協力が成ります、V リーグ参戦の資格にも、数年の活動実績と経営状態の安定が条件です。チーム誕生には 2 通り。

①袖ヶ浦市で、本気でやる気の有る女子バレーボールチームを誘致する方法、カノアラウレアーズ福岡の誕生を参考にしてもらいたい。

②どこかの企業主導でチームを作ってもらい、選手は色々な企業から出して貰う方法で、選手はそれぞれの会社で給料を貰い、午前は企業の仕事、午後からバレーボールの練習をする方法。富士石油、ENEOS、東京ガス、旭化成、出光興産等、千葉銀行、吉野石膏、場合によって、前澤友作さんなどが、数人ずつでも実業団選手を提供してくれて、活動資金の援助をしてくれれば良いと思います。東京ガスでは、最近まで実業団として男子バレーボールチームが存在していましたので、情報を得るにも参考に成りますし、選手提供とスポンサー候補です。旭化成も別の地域に実業団男子バレーボールチームが有りますし、選手提供とスポンサー候補です。特に ENEOS はスポーツ事業に力を入れていてノウハウが有ります。化石燃料の消費削減から事業転換が必要な事から、今後新たな事業転換の為に、クリーンなイメージの宣伝活動を考えているはずですし、ENEOS は電気自動車への転換から、モータースポーツ活動を減らす事になります。そして石油関連企業の資金がある今、袖ヶ浦市から大企業が撤退する前で、他の場所に巨大アリーナが作られる前にチャレンジするべきだと考えます。女子バレーボールチームの経営は、日本バレーボール協会の考えでは、実業団からクラブチーム経営に方向転換しようとしています、そうなれば試合日数も増える方向になります

が、まずは袖ヶ浦市と千葉銀行と富士石油やエネオス、東京ガス、旭化成などが協力して、実業団からチームを作り、最終的には地域に根付いた、袖ヶ浦市も株を保有する、女子バレーボールチームとアリーナへなる形が良いです。イメージは、JEF ユナイテッド市原のサッカーチーム（蘇我）の様な流れで、ホームタウンが袖ヶ浦市になる感じです。JEF ユナイテッド市原のホームグラウンド（蘇我）の様に、防災公園として袖ヶ浦市、もしくは千葉県で用地と建物を保有して、駐車場と一部の敷地以外の運営と管理は、袖ヶ浦市と色々な企業が出資するクラブ会社に任せる方法なら、国や県と企業からかなりの資金支援を得られてホームアリーナが建設できて、災害時は自由に利用することが可能になります。さいたまスーパーアリーナの所有も埼玉県です。

2021年さいたまスーパーアリーナがコロナ禍で純利益マイナス1億でも、実際はさいたまスーパーアリーナが埼玉県へもたらす経済効果は1億を超え、プラスに成っています。収容人数の大きいアリーナは、アリーナ単独のマイナス益だけではわからない、地域にもたらす凄いプラス経済効果があります。巨大アリーナ周辺にホテルが出来て雇用が増えます、ホテルの選択肢が増えれば、サッカーワールドカップのキャンプ地に選ばれるかも知れませんし、アリーナ目当てに、別の屋内スポーツチームが来るかも知れません。袖ヶ浦市巨大アリーナは、デザインや音響にこだわらなくていいです、外装も室内も四角で十分、曲線より直線はコストが安いし、音響は音響機器で調整できます。施設の見え目より、設備の充実と周辺環境でさいたまスーパーアリーナと差別化して、子供や老人、背の低い人や車椅子の人にも見やすいアリーナで、施設利用料を下げて、稼働を増やす方が地域の為に成ります、巨大アリーナならイベントを、コロナウイルス等で人数制限しても、かなりの収容人数を間隔を空けて安全に開催する事も可能です。さいたまスーパーアリーナに足りないものを、袖ヶ浦スーパーアリーナで実現できれば、さいたまスーパーアリーナで開催するイベントの1/3が袖ヶ浦で開催されて娯楽も経済も発展します。東京に新設された有明アリーナは規模が小さいです、有明GYM-EX（有明展示場）は席が無いし、規模が小さいです。パレットタウン跡地にできるアリーナも小さいですし、有明アリーナ含め交通アクセスもよく有りません、駐車料金も高いです。袖ヶ浦アリーナ建設には、日本バレーボール協会、現存する各女子バレーボールチーム、各競技の国際大会施設基準以上を目指して、シミズオクト、メインスポンサー企業の意見を聞いて、良い事を纏め上げ建設してください。設計者と袖ヶ浦市と県だけに任せたら、聖火台の無い国立競技場の様に、開催基準不適合に成ります。国際大会の基準では、室内の温度、湿度、エアコンの風向き、VIPルーム、控え室の数など、当たり前の事から細かい規定まで有りますから、十分に確認して欲しいです。アリーナ建設の基本として、大規模アリーナはメインアリーナでバレーボールコートなら3?4面とサブコートが必要に成ります。女子バレーボールチームに普段の練習はサブコートを使って貰いたいので、サブコートで敷くマットの収納場所、備品倉庫、更衣室、シャワールーム、休憩室、通路、バスからの乗り降り、チームの大型バスや選手の車両数十台の駐車場位置などは、安全管理から一般人と別にするべきですし、全コートを試合で使ったら、大型バス8台くらい安全に置ける専用駐車場が必要です。イベントでは資材の搬入、国際大会ではそれぞれの競技に合わせ重量物のマットを敷くので、トラックやユニッククレーン、フォークリフト、金属資材のぶつかる音など騒音問題を考慮すると同時に、資材搬入搬出のしやすさと、搬入搬出口を閉じた時の防音も重要です。Eスポーツに対応して、電源と高速インターネット回線も綺麗な位置が必要です。怪我や急病、災害時、VIPのヘリ移



動にもヘリの離着陸が出来るスペースは必要で、埼玉スーパーアリーナには無いので売りに成ります、映画の試写会等ですと日本に来て直ぐ他国へ行く映画スターもいますから、成田ヘリポートや東京ヘリポートに繋がるのは重要です。 駐車場は、袖ヶ浦市に法人税を納めないタイムズ等が管理せず、防災公園と憩いの要素も有るので、袖ヶ浦市民と他は分けて駐車して、袖ヶ浦市民は駐車場を無料にして、他は機械化して高めの料金徴収する事で、市民を優遇してください。イベントで会場設営するにも、数多くのイベント事業をしたシミズオクトはノウハウと新しいアイディアが有りますし、女子バレーボールチームのスポンサー候補でも有りますので、建設には無償で役立つ情報や意見を求めるべきです。女子バレーボールチームとフレンドリーシップ契約を結び、故郷納税の返礼品を女子バレーボールチームの物を用意すれば、ふるさと納税も獲得できます。選手が保育園から高校、企業まで訪問してくれて、地域に寄り添う活動は、元気や勇気や感動や幸せ、小さい子に未来を与える事に成っています。この計画は、袖ヶ浦市にチームもアリーナもない状態でスタートしますから、最低でも立地のいい場所にアリーナの建設が必要になりますし、1社でチームを抱えるのは不可能ですから、肩書の有る袖ヶ浦市がアリーナを建設すれば、数社共同でチームを作るのに協力して貰えるかを、直接企業と話を進めて貰うしかありません。ぜひ袖ヶ浦市の未来に必要なので、VリーグV1クラスの女子バレーボールチーム作りと、アリーナ建設計画を急いでスタートしてください。とにかく袖ヶ浦市は、他の市町村よりかなり劣っています、ショッピングモールが無いどころか、小規模のアリーナすら無いんですよ。買い物するのに市を越えなくてはいけない状態です、歳をとって行く所や楽しみもありません。木更津には着々と色々な物が完成しました、三井アウトレットパーク周辺店舗、コストコ、鳥居崎海浜公園リニューアル店舗、ポルシェ・エクスペリエンスセンター東京、THE MAGARIGAWA CLUB 等…袖ヶ浦市も市内でお金を使う街に発展しなければダメです。建設予定地ですが、JEF ユナイテッド市原は、当初有った市原市のグラウンドが、駅が遠い事から色々問題になり、資金の目処がたたず蘇我がホームタウンとなりました。駅が近いのは、利便性と企業の投資に必須要件ですので、袖ヶ浦市の候補は現状4箇所に成ります。

1. 久保田の線路沿い、リーアップゴルフ練習場付近に雑木林が有りますが、あそこ全域をスポーツ防災公園として確保して、駅を作り、駅直結の巨大アリーナを建設すれば、JRからも資金を獲得できると考えられます。ゴルフ練習場は、ヘリの邪魔にならないアリーナの近くに移設すれば、それはそれで相乗効果でプラス効果が出ると思います。千葉ポートアリーナや幕張イベントホールより駅に近く、駅から歩いて信号を越えなくて済み、騒音や振動問題、用地買収も簡単にすみベストな位置です。

2. 津波や豪雨で浸水の可能性は有りますが、北口都市開発をさらに拡大して、農地全域浮戸川までアリーナスペースにする。

3. 今井1丁目ファミリーロッジ旅籠屋の山側にアリーナを建設する。高台で津波の心配がなくて、区画整理されてない奥を経済発展するには良い場所で、安全になり便利になるから住宅の移設に応じてくれるかも？小さくても駅を作るのに上下線300m住宅地の用地買収と駅の建設が必要に成りますが、駅から遠いし、線路と道路沿いは煩いので、用地買収や再開発は可能かも？

4. 今井球場と袖ヶ浦陸運局の間の道を無くして、合算した敷地にアリーナを建設して、16号をまたいでヘリポートと駐車場を確保する。袖ヶ浦陸運局は、多少立地は悪くても、車移動が基本ですから、移転場所さえ確保すれば移転は可能だと思います。

	<p>今井1丁目セブンイレブン付近に、小さくても駅を作るのに上下線300m住宅地の用地買収と駅の建設が必要に成りますが、駅から遠いし、線路と道路沿いは煩いので、用地買収や再開発は可能かも？</p>
<p>回答</p>	<p>R4.12.21 スポーツ振興課  このたびは、女子バレーボールチームの発足とアリーナ建設に係る貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございます。  市では、袖ヶ浦市総合計画の中で「人が集まる活気あるまちの実現」を重点的取組のひとつとして掲げており、現在は、交流人口の増加に係る施策の方向性の中で、スポーツツーリズムの推進に取り組んでいるところです。  賜りましたご提言は、貴重なご意見として参考にさせていただきます。  今後とも市の発展のためのご意見をお寄せくださいますよう、お願い申し上げます。</p>
<p>意見 46</p>	<p>R4.11.29  公民館の多目的ホールを利用しています。ホールの予約を取った後、使用日の約半月前までにホールの使用料を公民館に払う事になっております。使用日3日前に体調不良になったためキャンセルしたいと申し出ましたが使用料を返金するところがないと言われました。納得いきません。ホールの空きを確認するHPが3日前から何故か見れなくなるシステムも改善してほしいです。  ホール使用の希望者が沢山いらっしゃるので予約が取りづらいです。当日空いていれば是非使いたいのですがそのような融通がききません。返金できない決まり、システムを改善してほしいです。</p>
<p>回答</p>	<p>R4.12.22 生涯学習課  日頃より、公民館施設をご利用いただきありがとうございます。  この度、ご意見をいただきました公民館の使用料とシステムの改善について回答いたします。  初めに、公民館の使用料についてですが、袖ヶ浦市公民館並びに市民会館の設置及び管理等に関する条例第18条第1項各号の規定により、①天災地変その他使用者の責によらない理由により使用ができなかったとき、②教育委員会が公用又は公共用その他やむを得ない理由により使用を取り消し、又は使用を中止したとき、③使用者が使用期日の7日前までに使用の取消しを申し出たときに限り、使用料の全部又は一部を還付することができることとしております。  これは、多数の施設利用希望者がいらっしゃるなか、キャンセル時の返金に関するルールを厳格化することで、特定の団体等が必要以上に予約をすることなく、多くの方にご利用していただけることを目的としているものです。  今回の場合は、上記の還付理由のいずれにも該当しないことから、お支払い済みの使用料については還付することはできませんので、ご理解くださいますようお願いいたします。  次に、多目的ホールの空き状況を確認するホームページが、3日前から見られなくなるシステムを改善してほしいとのことですが、公民館施設を使用する場合は、袖ヶ浦市公民館並びに市民会館の設置及び管理等に関する条例施行規則第7条第7項の規定により、施設等を使用しようとする日の3日前までに袖ヶ浦市公民館及び市民会館使用許可申請書を提出して、許可を受けなければならないとしております。  本システムはこの規則に則り、使用しようとする日の3日前を経過した時点でホー</p>

ムページから閲覧できなくなるように構築しておりますので、併せてご理解くださいますようお願いいたします。

なお、施設の有効活用の観点から、使用しようとする日の3日前を経過した後においても施設の予約が空いている場合は、施設が開館している午後5時までは通常通りご利用が可能となります。

また、午後5時以降の夜間のご利用につきましては、すでに他の予約が入っている利用時間までに限り、ご利用が可能となります。お手数をおかけしますが、ご利用いただく公民館までご相談くださるようお願いいたします。

この度は、貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございました。